

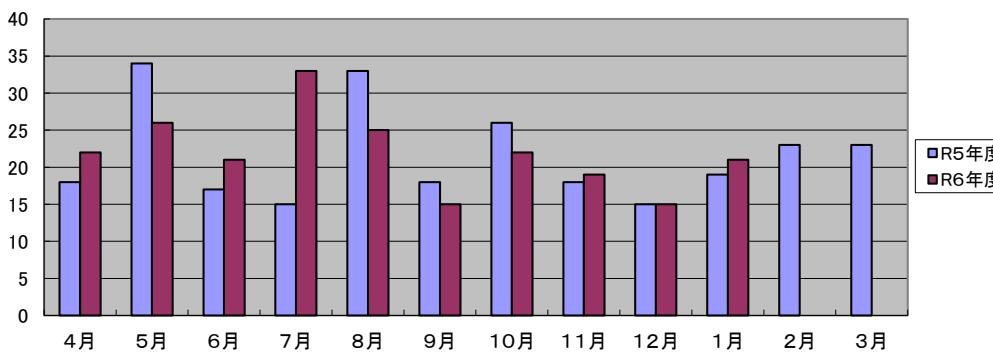
高次脳機能障害に関する相談実績（令和6年4年から令和7年1月まで分）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談対応件数	40	39	31	50	38	25	37	40	34	35	0	0	369
内訳	新規	22	26	21	33	25	15	22	19	15	21		219
	継続	18	13	10	17	13	10	15	21	19	14		150

資料2－2

R5年度 1月まで	R5年度 比 %
375	98.4
213	102.8
162	92.6

新規相談受付件数

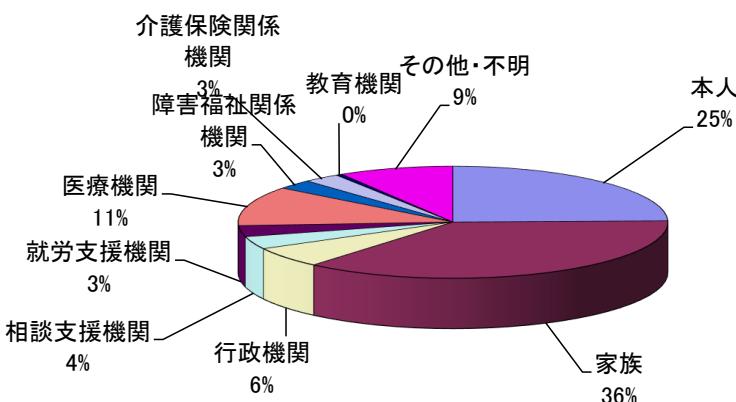


[新規相談受付件数について]

令和6年4月から令和7年1月までの累計件数は、前年同月時点とほぼ変わらず。
(R5:213件、R6:219件)

※令和元年から令和5年度まで減少傾向にあったが、令和5年から令和6年度は横ばい

相談者(新規相談)



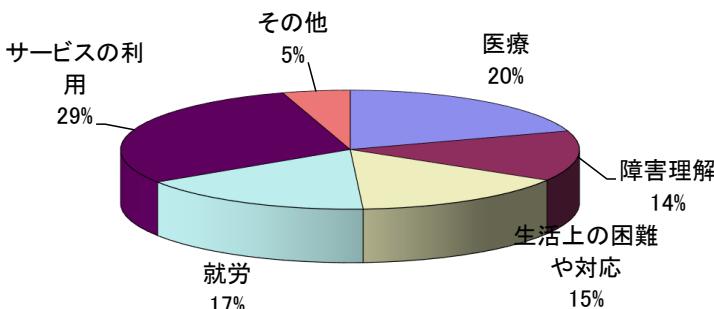
○相談者について

令和6年4月から令和7年1月までの累計では、昨年度同期と比較し、家族からの相談の割合が増加し、行政機関、相談支援機関、障害福祉関係機関が減少
「その他」は企業や、他県のコーディネーター

[R5からR6の数値変化]
家族: 31%→36%
行政機関: 10%→6%
相談支援機関: 6%→4%
障害福祉関係機関: 7%→3%

相談内容(新規相談)

※1件につき複数の相談内容が計上されているものもある。



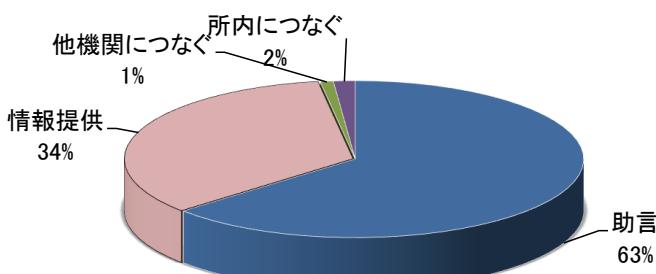
○相談内容について

令和6年4月からR7年1月までの累計では、昨年度同期と比べて、「医療」、「生活上の困難や対応」の割合が増加し、「サービスの利用」が大幅に減少。

[R5からR6の数値変化]
医療: 12%→20%
生活上の困難や対応: 11%→15%
サービスの利用: 42%→29%

対応(新規相談)

※1件につき複数の相談内容が計上されているものもある。



○対応について

令和6年4月から令和7年1月までの累計では、昨年度同期と比べ、「情報提供」の割合が増えた(R5:29%→R6:34%)。

「助言」と「情報提供」を合わせると97%で昨年とはほぼ同じ水準